

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	935.13	2020/8/31
High	963.10	2020/9/1
Low	987.90	2020/9/4
Close	903.16	2020/9/4

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3172.00	2020/8/31
High	3277.00	2020/9/1
Low	3031.00	2020/9/4
Close	3085.00	2020/9/4

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2217.00	2020/8/31
High	2377.00	2020/9/3
Low	2204.00	2020/8/31
Close	2300.00	2020/9/4

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	7505.00	2020/8/31
High	8102.00	2020/9/3
Low	7485.00	2020/8/31
Close	7845.00	2020/9/4



ニュースエクスプレス

南アのインパラ・プラチナム、通年利益4倍に

南アのインパラ・プラチナム社(Implats) IMPJ は、新型コロナウイルス感染症の拡大が生産に影響を及ぼしたにもかかわらず、貴金属価格の高騰とランド安のおかげで、木曜日に発表した通年利益が400% 近くも拡大。

同社は6月決算のheadline earnings per share が20.75ランド(1.23米ドル)となり、前年の4.23 ランドから391%増となった。

イムプラッツCEOの Nico Muller氏は、「イムプラッツが過去数年に渡って実践してきた経営の戦略的な見直しのおかげで、グループとして前例のない新型コロナウイルス感染症拡大下で難題を解決していくことができた。」としている。

PGMの価格高騰は世界最大の生産者である南アフリカの鉱山各社の利益を押し上げており、新型コロナウイルス感染症の拡大阻止のための制限やロックダウンによる一時的な操業停止の損失を補う形となっている。

(ソース: <https://www.nasdaq.com/articles/south-africas-impala-platinum-annual-earnings-soar-nearly-400-2020-09-03-0>)

ゴールドの上昇を逃した投資家、プラチナETFに注目

ゴールドの劇的な急伸に乗り遅れた投資家は新たな貴金属へプラチナへに注目していることが、アバディーン・スタンダード・プラチナ・シェアーズ ETF (NYSEArca: PPLT)の販売高など、いくつかのデータから伺える。

PPLTは信託運用会社の運営成績というよりはプラチナ現物価格のパフォーマンスを反映しようとしており、最低限のクレジットリスクで費用をかけずにプラチナに効果的に投資したい投資家のための投信となっている。

ブルームバーグによると、「ETF のプラチナ保有量は過去最高となり、ここ数ヶ月遅れを取っていたゴールドとシルバーの動きに追いつく気運が見られる。」

(ソース: <https://www.etftrends.com/alternatives-channel/platinum-etfs-lure-investors-that-missed-gold-rally/>)

Northam社、ロジウムこそがここ数十年来の大当たり

Northam社によると、亜酸化窒素(Nox)の分解に有効なロジウムは需要が増えているにもかかわらず供給不足。

60.8% 上昇して1764ドル/ozとなった4元素(4E)バスケット価格と、10.9%下がったランドの対ドル相場を背景に、Northam社のロジウム販売高は、67.3%増加して178億ランドとなった。

世界のロジウム生産の90% 近くは、南アフリカのブッシュフェルト複合岩体にあるupper group two (UG2) 鉱床から生産されている。

ロジウムは今やゴールドの数倍の価格がついており、自動車触媒装置の大手メーカーによるとロジウムは新型コロナウイルス感染症の拡大で暴落した分を取り戻し、12200ドル/ozで取引されている。

Northam社CEO、Paul A Dunne氏によると「大気汚染のない地球にはPGMが不可欠で、PGMとロジウムのファンダメンタルズは特に強い」ものがあり、ロジウムをはじめ他のPGMを使う普通乗用車の今年の販売高を7200万台と予測している。

(ソース: <https://www.engineeringnews.co.za/article/rhodium-may-turn-out-to-be-the-metal-of-the-decade-northam-2020-08-28>)

アメリカンイーグル・パラジウムコインの販売、9月より始まる

非流通の2020年W (米ウエストポイント造幣局) アメリカンイーグル・パラジウムコインは9月24日、東部時間の午後12時にアメリカ造幣局から1万枚のみが販売される。

販売日近くにパラジウムのスポット価格を考慮したコイン価格が発表され、注文は1世帯につき1枚のみ。

今回の非流通「マット」仕上げのパラジウムコインの鑄造は、アメリカ造幣局が2017年にアメリカンイーグル・パラジウムコインを発売して以来、初めてとなる。

(ソース: <https://www.coinworld.com/news/precious-metals/week-s-most-read-american-eagle-palladium-coin-sales-to-start>)

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- WPICは、2020年9月8日火曜日UK時間午後2時頃にQ2のクォーターリポートを発表する予定です。詳しくは <https://platinuminvestment.com/supply-and-demand/platinum-quarterly>
- ゴールド投資家の多くにとってプラチナは経済の先行きに左右される工業用金属と捉えられていますが、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大する中で、その見方が変わる展開が見られます。詳しくは <https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2020/08/26>



(@wpicjapan)